

認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 (神奈川県藤沢市)

事業名

メタバースの活用による学校卒業前から卒業後の連続した学び、余暇の時間充実と社会参加促進

事業の趣旨・目的

- ・ 障害者の生涯学習や余暇にメタバースという選択肢を増やし学校卒業前からの学びの中に取り入れていく
- ・ 障害者の社会参加促進につなげる
- ・ 障害者本人、保護者、障害児、障害者に関わる学校教員、市民にメタバースについて知ってもらい有効な活用方法を共に考える
- ・ 市民の障害理解を促す

事業実施体制・連携先

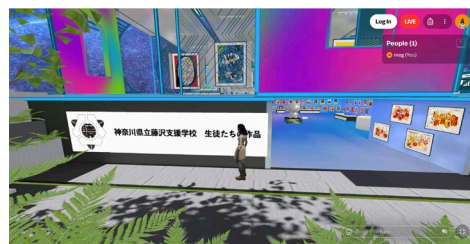
連携協議会の設置 (4回開催)

- ・ 藤沢市障がい者支援課
- ・ 藤沢市肢体不自由児者父母の会
- ・ 三者連携ふじさわ学園都市むつあい協力者会議 (神奈川県立藤沢支援学校含む)
- ・ 神奈川県ともいきアドバイザー
- ・ 一般社団法人みんなの大学校 (引地先生 文部科学省アドバイザー)
- ・ 障害の専門家 教授、神奈川県立藤沢支援学校、福祉事業所1社 (調整中)

事業内容

■今年度事業目標

- ・ メタバースを活用することで、障害者の生涯学習や余暇への選択肢が広がることを知る
- ・ 障害者の社会参加を促進する
- ・ 市民の障害理解を促す
- ・ 自治体、支援学校、福祉事業所にメタバースでどのようなことができるかを知ってもらう



- ①メタバース交流会の開催 (Zoomからみんなでメタバースに移動)
 - 【知る】 先行事例を知る 北海道稲生会のメタバース交流会について
 - 【聞く】 障害当事者だけでメタバースコミュニティを運営する方法
 - 【発展①】 障害当事者によるパターンランゲージワークショップとメタバースワールドの紹介
 - 【発展②】 余暇に取り組む福祉事業所の話とメタバース交流やおしゃべりかい (学生メタバースボランティアが進行)
- ②連携協議会の設置 (議題案)
 - ・ 障害者の生涯学習や余暇について現状の把握
 - ・ メタバース体験会
 - ・ 当事者や当事者父母会から意見やアイデアを聞く
- ③ボランティア育成
 - ・ メタバース内で交流を活発にする盛り上げ役
 - ・ 障害者、障害児と一緒に交流会を企画する
- ④成果の普及
 - ・ 報告会の開催
- ⑤共生コンファレンスの開催 @メタバース



※その他、福祉事業所向けのVRゴーグル体験会 (7月)、障害者アートフェスティバル (Fujisawa メタパラダイス of Arts 9月) 開催を予定している

事業終了後の目指す方向性

- ・ メタバースで障害者の可能性が広がることを実証し支援学校や福祉事業所での活用を広げる
- ・ 地域での障害者理解が進み、実生活での行動変容につながる
- ・ 障害者と健常者がそれぞれの優位的な部分がカバーし合う社会へと価値観の変化が起こる

その他

▼「Fujisawa メタパラダイス of Arts」イベントサイトQR

▶メタバース会場QR

